コンピュータの設定

奥村太一

2017/9/7

目次

1	201	.7年	1
	1.1	Apache2 のバージョン確認	1
	1.2	macOS Sierra にインストールした VirtualBox 上の Ubuntu 16.04 に latex をインストール .	1
	1.3	macOS Sierra に latex2html をインストール	1
	1.4	macOS Sierra に Virtual Box を使って Ubuntu 16.4 をインストール	3

1 2017年

1.1 Apache2 のバージョン確認

Apache Struts 2 の脆弱性が報告されたので、バージョン確認

okumura@xxx-xxx-xxxxx:~\$ apachectl -v
Server version: Apache/2.4.18 (Ubuntu)
Server built: 2017-07-27T14:34:01

1.2 macOS Sierra にインストールした VirtualBox 上の Ubuntu 16.04に latex をインストール

ここ¹を参照。

- \$ sudo add-apt-repository ppa:jonathonf/texlive
- \$ sudo apt update
- \$ sudo apt upgrade
- \$ sudo apt install texlive-lang-cjk

1.3 macOS Sierra に latex2html をインストール

インストール MacTeX はインストールずみ。ここ²に従ってインストールを実行。 まず、/usr/local/bin に移動し、brew install netpbm を実行したところで

 $^{^{1}} http://qiita.com/SUZUKI_Masaya/items/7d2f15b3d959326db023$

```
Error: Could not link:
    /usr/local/share/man/man1/brew.1
    Please delete these paths and run 'brew update'.
    Error: Could not link:
    /usr/local/share/doc/homebrew
なるエラーが発生。 そこで, ここ³に従って brew uninstall --force brew-cask; brew update を実行。
 次に, ./configure --prefix=/usr/local --with-kanji=utf8 を実行したところで
    Warning: Could not determine GS_LIB path.
             Ghostscript may not work due to missing startup files.
             You need to set the value of GS_LIB manually in cfgcache.pm.
    Hint:
             Search for the file 'gs_init.ps'. This directory and the 'fonts'
             directory (usually same level) should be set in GS_LIB.
             Separate the entries with the ":" character. The current
             directory "." should be included, too.
    checking for pnmcrop -verbose ... no
    checking for pnmcrop -verbose ... no
```

なるエラーが発生。そこで、ここ⁴に従って、./config/config.pl を編集する。Ghostscript は /usr/local/bin/gs というファイルで存在しており、バージョン9.21だったことから、

```
# my @gs_devs;
my @gs_devs=qw(pnmraw ppmraw);
my @gs_lib_path;
# my $gs_version;
my $gs_version=9.21;
    # my $gs_lib = 0;
    # my $gs_fonts = 0;
    my \$gs_lib = 1;
    my \$gs\_fonts = 1;
```

のように編集。

当初は /Users/okumurin で作業していたのだが、インストールして which latex2html としても反応が なかった。ここ⁵によると,パス名に空白や日本語が含まれているとエラーが起こるらしく,/usr/local/bin で作業をした次第。

それでも出て来るエラーはここ⁶を参照して alias latex2html='latex2html -notransparent'で対処 したが、これでは数式の背景が灰色になってしまう。そこで、alias latex2html='latex2html -transparent' に戻した上で,ここ⁷を参照して export RGBDEF=/usr/local/share/lib/latex2html/styles/rgb.txt を実行。これでようやく実行できるようになった。

³http://qiita.com/armorik83/items/de7c5a5a8785de6ea815

⁴https://goo.gl/bDLriy

⁵http://takeno.iee.niit.ac.jp/šhige/TeX/latex2html/l2h-notice.html#20060316-1

⁶http://d.hatena.ne.jp/earth2001y/20041031/p3

 $^{^7} https://oku.edu.mie-u.ac.jp/tex/mod/forum/discuss.php?d=1612\&parent=9346$

設定ファイルの編集 実行時にオプションを指定しなくてよいように、あらかじめ設定ファイルを編集しておく。(ここ⁸を参照。)

dot.latex2html-init をユーザーのホームディレクトリに.latex2html-init としてコピーし,

\$LOCAL_ICONS = 1;
\$MAX_SPLIT_DEPTH = 4; # Stop making separate files at this depth
\$MAX_LINK_DEPTH = 2; # Stop showing child nodes at this depth
\$INFO = 0; # 0 = do not make a "About this document..." section

LOCAL_ICONS オプションはファイルには入っていなかったが、上記サイトを参考に設定した。これがないと、ナビゲーションパネルの画像ファイルがフォルダに出力されない。

その他のオプションについてはここ⁹に詳しく書かれている。

実行 かならず, platex foo.tex -> dvips foo -> latex2html foo の順に実行すること。

1.4 macOS Sierra に Virtual Box を使って Ubuntu 16.4 をインストール

ここ¹⁰を参照。しかし、VBoxLinuxAddition.run が実行できない。

ここ 11 にある「カーネルヘッダのインストール」を行ってから,ここ 12 を参考に Guest Addition のインストールをすることで解像度の調整ができた。具体的には,

- 1. ゲスト OS をシャットダウン
- 2. Virtual Box マネージャの「設定」 \rightarrow 「ストレージ」
- 3. 右側パネルの「コントローラ: IDE」→「VBoxGuestAdditions.iso」を選択
- 4. 右側パネルの「属性」の右側にある CD マークのボタンを押し,「仮想ドライブからディスクを消去」 をクリック
- 5. ゲスト OS を再起動
- 6. 「VirtualBox VM」の「デバイス」 \rightarrow 「Guest Additions CD イメージの挿入」をクリックあとは、ダイアログに従って「実行」をクリックすればよし

とする。

さらに、ここに SSH で接続できるように設定する。ここ¹³を参考に設定し、Ubuntu に openssh-server を インストールしようとするが、

E: ロック /var/lib/dpkg/lock が取得できませんでした

なるエラーが出てくる。 ここ¹⁴を参考に Ubuntu の端末で \$sudo rm /var/lib/dpkg/lock を実行し, 再度 openssh-server をインストール。\$ssh okumura@localhost -p 2222 で接続できた。

 $^{^{8}} http://hooktail.org/computer/index.php?LaTeX2HTML\#content_1_6$

⁹https://linux.die.net/man/1/latex2html

¹⁰https://goo.gl/nZGVSP

 $^{^{11} \}rm https://goo.gl/lbEMrb$

¹²http://d.hatena.ne.jp/x76789/20131002/1380664591

¹³http://tenten0213.hatenablog.com/entry/2013/10/15/232600

¹⁴http://qiita.com/koara-local/items/e63b7e4ff3cea803bdea